

令和6年第1回定例会 経済建設常任委員会審査記録（1日目）

- 1 日 時 令和6年3月7日（木） 午前10時00分
- 2 場 所 市役所 第一委員会室
- 3 議 題 議第34号 朝日みどりの里条例の一部を改正する条例制定について
議第35号 村上市漁港管理条例の一部を改正する条例制定について
議第41号 令和5年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算（第2号）
議第7号 令和6年度村上市蒲萄スキー場特別会計予算
- 4 出席委員（6名）

1 番 渡 辺 昌 君	2 番 河 村 幸 雄 君
4 番 川 村 敏 晴 君	5 番 大 滝 国 吉 君
6 番 本 間 善 和 君	7 番 尾 形 修 平 君
- 5 欠席委員（なし）
- 6 地方自治法第105条による出席者
議 長 三 田 敏 秋 君
- 7 委員外議員（なし）
- 8 説明のため出席した者

副 市 長	忠 聡 君
政 策 監	須 賀 光 利 君
農 林 水 産 課 長	小 川 良 和 君
同 課 農 業 振 興 室 長	中 川 博 之 君
同 課 農 業 振 興 室 係 長	小 田 篤 君
同 課 農 業 振 興 室 係 長	本 間 由 佳 君
同 課 林 業 水 産 振 興 室 長	伊 藤 幸 夫 君
同 課 林 業 水 産 振 興 室 副 参 事	臼 井 信 一 君
同 課 林 業 水 産 振 興 室 係 長	高 橋 直 紀 君
同 課 み ら い 農 業 創 造 推 進 室 長	高 橋 和 憲 君
農 業 委 員 会 事 務 局 長	高 橋 雄 大 君
地 域 経 済 振 興 課 長	富 樫 充 君
同 課 経 済 振 興 室 長	田 村 政 和 君
同 課 経 済 振 興 室 副 参 事	菅 井 学 君
同 課 経 済 振 興 室 係 長	鈴 木 清 美 君
観 光 課 長	田 中 章 穂 君
同 課 観 光 交 流 室 長	村 山 真 一 君
同 課 観 光 交 流 室 主 幹	小 池 一 栄 君
同 課 観 光 交 流 室 副 参 事	園 部 和 枝 君
同 課 観 光 交 流 室 係 長	増 子 正 臣 君
荒 川 支 所 産 業 建 設 課 長	渡 邊 修 君
神 林 支 所 産 業 建 設 課 長	斎 藤 雄 一 君
朝 日 支 所 産 業 建 設 課 長	鈴 木 健 次 君
山 北 支 所 産 業 建 設 課 長	小 田 和 弘 君
- 9 議会事務局職員

局 長	内 山 治 夫
-----	---------

(午前10時00分)

委員長(尾形修平君)開会を宣する。

○本委員会の審査については、審査日程どおりに進むことに異議なく、そのように決定する。

日程第1 議第34号 朝日みどりの里条例の一部を改正する条例制定についてを議題とし、担当課長(観光課長 田中章穂君)から説明を受けた後、質疑に入る。

(説明)

観光 課長 それでは、議第34号につきまして御説明します。議第34号は、朝日みどりの里条例の一部を改正する条例制定についてであります。本案は、令和3年3月28日に発生しました火災により焼失した三面民家、またぎの家を再建築しないこととしたため、条例中の三面民家に関する規定を削除しようとするものであります。慎重審議いただき、御承認いただきますようよろしくお願いします。

(質疑)

河村 幸雄 地域への説明として、市民の声を聞くというお話もあったかと思いますが、どのような、このことに関して、またぎの家を削るということに対して何かありましたか。

観光 課長 地域の声を聞くという部分は、以前お話しいただいたときには、地域にとって集会等の利用等、そういったふうに利用のやはり目的がこれまでであったというお話を伺ってはおります。ただ、私どもは道の駅、みどりの里の中で観光施設として集客に役立つ、そういう施設の再建をしようかという、その判断に限定してこれまで取り組んでまいりました。その中で、一般市民の皆様にそういった集会施設としての利用の御意見はいただいておりますが、御寄附をいただいた所有者であった方の御理解と、あと関係区長さん等の御理解をいただいております。以上です。

(自由討議)

(「なし」と呼ぶ者あり)

(討論)

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上のとおり質疑を終結し、自由討議を求めたが自由討議なく、討論を求めたが討論なく、起立による採決を行った結果、議第34号については、起立全員にて原案のとおり可決すべきものと決定した。

日程第2 議第35号 村上市漁港管理条例の一部を改正する条例制定についてを議題とし、担当課長(農林水産課長 小川良和君)から説明を受けた後、質疑に入る。

(説明)

農林水産課長 それでは、議第35号について説明いたします。議第35号は、村上市漁港管理条例の一部を改正する条例制定についてであります。本案につきましては、漁港漁場整備

法が本年4月1日に一部改正されることに伴い、同法を準用しております本文中の第1条、第13条、第17条の第4項の文言の修正、加筆等を行うものであります。また、新潟県漁港管理条例の一部改正により、県の土砂採取料の単価が改正されることから、別表第2の1の表中の金額を県の算定単価に準拠して改正しようとするものでございます。説明は以上です。慎重審議のほう並びに承認をお願いできればと思います。よろしくお願いします。

(質 疑)

尾形委員長 私から1点、この改正によって、例えば昨年度の実績で歳入が多分増えると思うのだけれども、どのぐらい見込んでいるのでしょうか。

農林水産課長 採取については、海水、塩分を含んでいるということで、これまでもほぼ実績が正直な内容になっておりますので、歳入等についての増減等々についてはございませんというふうに見ております。

(自由討議)

(「なし」と呼ぶ者あり)

(討 論)

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上のとおり質疑を終結し、自由討議を求めたが自由討議なく、討論を求めたが討論なく、起立による採決を行った結果、議第35号については、起立全員にて原案のとおり可決すべきものと決定した。

日 程 第 3 議第41号 令和5年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算(第2号)を議題とし、担当課長(観光課長 田中章穂君)から説明を受けた後、質疑に入る。

(説 明)

観光 課長 それでは、議第41号 令和5年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算(第2号)について説明させていただきます。予算書の1ページからとなります。本補正予算は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9,750万円を減額し、歳入歳出予算総額を6,980万円とするものです。歳入歳出の内訳について御説明いたします。まず、歳入についてですが、8ページ、9ページを御覧ください。2款1項1目蒲萄スキー場使用料の説明欄1、一般使用料、これはリフトの使用料になりますが、この使用料に合わせまして、1つ飛びまして、5款1項1目雑入の説明欄1、スキー貸出料につきましては、決算見込みによりそれぞれ不用額を減額するものでございます。1つ戻りまして、3款1項1目の一般会計繰入金と6款1項1目スキー場整備事業債につきましては、本年度に計画しておりました災害復旧工事のうち、発注できず、未執行となる工事があるため、その影響額を減額するものです。工事の内容につきましては、歳出の説明にて御説明いたします。それでは、歳出についてですが、10ページ、11ページを御覧ください。1款1項1目一般管理費の説明欄を御覧ください。説明欄1、蒲萄スキー場運営経費、工事請負費につきましては、未執行となる工事に係る経費を減額するものです。本年度に計画しておりました災害復旧工事のうち、1つにグレープロード排水対策工事、内容としましては側溝等の改修工事でありま

した。それと、もう一つ、同じくグレープロード排水対策工事、これは治山施設に係る工事でございます。この2つの工事は、いずれも排水の流末が下に位置します2級河川葡萄川に合流する排水経路になっております。合流することの協議を県と進める中で、合流部の護岸改修工事の完了後に着工することの指導があったことから、本年度の発注を見合わせることにしたものです。そのほかに関連工事といたしまして、グレープロードに堆積しております土砂の撤去工事も計画しておりましたが、この土砂撤去を単独で施工することは非常に危険を伴うため、前段に説明しました関連の2つの工事と同時期の発注としたいため、同じく本年度の発注を見合わせることにしたものです。令和5年蒲萄スキー場特別会計補正予算についての説明は以上となります。本補正予算案について、御承認いただきますようよろしくお願いいたします。

(質 疑)

本間 善和

今の説明の中で、口頭ですので、イメージ的に分からないので、ちょっと聞くのですけれども、2級河川だと思うのです、葡萄川の合流地点というのは。今その部分の合流地点が工事できないものですから、協議の中でできないから、今年の事業、市がしなければならない、その上流部の水路事業ができないのだというお話だと思うのですけれども、その2級河川の出口部分の合流地点というのは県がやる工事なのですか、市がやる工事なのですか。

観光 課長

市のほうで、計画としましては令和6年度に予定しております。

本間 善和

そうすると、引き続きなののですけれども、県との協議で、それは令和6年度に工事費を上げて、工事完了し、それからその上流部も今年に繰り越した分、繰り越すというか、削除した工事費、これの部分についても令和6年度の事業でやってしまうということよろしいですね。

観光 課長

そのとおりでございます。

渡辺 昌

今シーズンのスキー場の営業状況について、説明をお願いいたします。

観光 課長

今シーズン、開設時期としましては、総数72日間を予定しておりましたが、少雪により実際に開設できた日数は41日間となりました。ただ、利用客数としましては、5,159人、前年度と比べて、前年度が6,194でしたので、約1,000人ほど少ないような数になっております。以上です。

渡辺 昌

スキー授業についても、学校数とか児童数を教えてください。

観光 課長

本年度は、学校数で5校、回数としまして12回、利用者数延べで603人となっています。

(自由討議)

(「なし」と呼ぶ者あり)

(討 論)

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上のとおり質疑を終結し、自由討議を求めたが自由討議なく、討論を求めたが討論なく、起立による採決を行った結果、議第41号については、起立全員にて原案のとおり可決すべきものと決定した。

日程第4

議第7号 令和6年度村上市蒲萄スキー場特別会計予算を議題とし、担当課長（観光課長 田中章穂君）から説明を受けた後、質疑に入る。

（説明）

観光 課長

それでは、議第7号 令和6年度村上市蒲萄スキー場特別会計予算について説明させていただきます。予算書265ページからになります。令和6年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出予算の総額は、それぞれ1億2,500万円で計上させていただいております。前年度と比較して4,150万円の減額となっておりますが、これは一昨年発生しました大雨による災害復旧に係る工事の進捗によることが主な要因でございます。歳入歳出の内訳について御説明いたします。272ページ、273ページを御覧ください。初めに、歳入についてですが、令和6年度の営業につきましては、12月21日から令和7年3月9日までとし、例年と比較して9日間多い79日間の開設を予定しております。1款のスキー場売上金は、スキー用品等の売上げであります。2款の一般使用料は、リフトの使用料であります。例年の実績等を踏まえて計上させていただいております。3款の一般会計繰入金は、前年度比較で1,213万1,000円の増額となっております。1つ飛びまして、5款の雑入につきましては、山腹ロッジくらしの食堂を令和6年度から使用しないこととしておることから、ロッジ使用料とロッジ電気料実費は、その分を減額した形で計上しております。その下、6款市債につきましては、スキー場整備事業費4,420万円を計上し、主に災害復旧、災害対策に係る経費に充当することとしております。計画している工事の内容としましては、先ほども御説明いたしましたが、2級河川の蒲萄川護岸改修工事、また工事用道路工事、治山施設の土砂撤去工事等でございます。次に、歳出についてですが、274ページ、275ページを御覧ください。1款1項1目一般管理費の説明欄を御覧ください。説明欄1、蒲萄スキー場一般経費につきましては、新たに副市長が安全統括管理者となったことから、前年と比較しまして、安全統括管理者報酬の計上がなくなっております。そのほかは各種負担金等につきましても、前年度とほぼ同様の計上となっております。説明欄2、蒲萄スキー場運営経費では、前年度比較で4,130万7,000円の減額となっておりますが、これにつきましては、1行目、2行目、それぞれの報酬につきましては、スキー場の開設日数が今年度9日間増加した分と、報酬単価の上昇分を見込んだ計上としております。そして、5行目、燃料費と、それから7行目の光熱水費につきましても、前年度使用実績と燃料費高騰分を見込んで増額計上しております。反対に、大きな減額要素としましては、災害復旧経費として昨年度は測量設計等委託費で870万円ほど計上していたものが、本年度はその計上がなく、ゼロとなっております。そして、もう一つ、工事請負費、説明欄下から2行目になりますが、この工事請負費も前年度比較で3,689万円減額となる7,008万4,000円の計上としていることによって大幅な減額となっております。工事請負費の内訳としましては、本年度に第2ペアリフトの制御装置整備、また駐車場側溝修繕工事、グレープロードの排水対策工事、グレープロードの工事用道路工事、治山施設土砂撤去工事等を計画してございます。次に、2款の公債費についてですが、現在のページと次の276ページ、277ページにわたっております。まず、2款1項1目元金、説明欄の起債償還元金の償還金は、昨年同様、平成27年度のスキー場山腹トイレの改修工事と、平成29年度のスキーセンターの改修、同じく平成29年度の圧雪車の購入分を計上させていただいているものであります。また、2目の利

子、起債償還利子につきましては、今ほど申し上げました元金に基づく利子分の合計となります。次に、3款1項1目の予備費といたしまして、前年度同様20万円を計上させていただいております。令和6年度の蒲萄スキー場特別会計予算につきましては、説明は以上のとおりとなります。本予算につきまして、御承認いただきますようよろしくお願いいたします。

(質 疑)

渡辺 昌 公共施設マネジメントプログラムの中で、蒲萄スキー場もその対象になっているわけですが、今いろいろなわさ出ているのですけれども、市のほうでは今後の蒲萄スキー場についてはどのような考えになっているのか教えてください。

副 市 長 私のほうからお答えさせていただきます。議会の皆様方には、方向性としては令和6年度シーズン末をもって閉鎖をしたいということで説明を申し上げてきました。地域の方々にも同様の説明をさせていただいております。ただ、一部スキー場をこよなく愛するスキーヤーの皆様方の中には、やっぱり存続を希望する声もあるということも伺っておりますので、いま一度その方々に御理解をいただくための親切丁寧な説明が必要かなというふうに思っております。なお、昨シーズン、先ほど補正予算の中でも申し上げましたけれども、そういうことがあってかそうか分かりませんが、大変多くのスキーヤーが来場いただいたということも承知をしております。いずれにしても、最後のシーズンとなるべく、今予算計上をお願い申し上げましたけれども、しっかりと取り組みながら、安全・安心な楽しめるスキー場を来シーズンは運営していきたいというふうに考えてございます。

渡辺 昌 議会のほうではその方針を理解しているのですけれども、一般の方が公表というのでしょうか、新聞とか、報道関係でまだ出ていない状況なので、いろいろ、さっきうわさって言ったのですけれども、その辺の対応なり、対策なりは、今副市長の説明の中にスキーヤーの方たちと十分話し合うという、そこが解決するかどうか公表というのか、そういう流れになるということでしょうか。

副 市 長 市長からは、いろんな御意見があるということをしつかりと受け止める必要があるのではないかな、その受け止めた結果、いやさらにということになるのかどうかということではなくて、やっぱり理解をいただくということに努力をすべきというふうな、そんな今スタンスでありますので、その御理解をいただいた後にはっきりとした方針として公表するという手順になるかと思います。よろしくお願いいたします。

大滝 国吉 副市長、今廃止のほうで進んでいるというのは聞きましたが、議会に、では廃止というものを出すのはいつ頃を考えているのですか。

副 市 長 まだ時期を明確にこの場でお示しすることはできません。ただしかし、予算編成の中においては、廃止となれば、廃止するための調査費用がやっぱり幾らかかかるといふふうに思います。めどがはっきり立った後に、恐らく補正予算をまたお願い申し上げながら、その段階で公表ということになるかと思っておりますので、時期につきましては、今ここで明言することはできませんが、思いとしてはそういう感じでございます。

大滝 国吉 1番委員も言っていますが、決断は決断でいいですが、公表は決めてあるので、全員協議会でも、うちのほうには何回もそのことについて方針は言っておりますので、後手にならないように、住民の方々にうまく理解を得て進めるような、やっぱ

りそういう方策がいいと思いますので、その辺をきちっとやってほしいと思います
が、どうですか。

副 市 長 そのとおりかと思います。いつまでもだらだらと結論を長引かせるということ
はしないということで、今皆様方ともいろいろ理解をいただくために努力をしていき
たいというふうに思います。よろしくお願いします。

大滝 国吉 そういふのであれば、副市長、やっぱり最後の祭りみたいのを、何か
そういうのもこれは必要ではないかなと思っているのですが、課長、どんなもので
すか、その辺は。

観光 課長 御意見のとおり、原課としましても、もし次期シーズンで終わりとな
れば、それなりのイベントを計画しなければならないというふうには内部では十分
話し合っております。

河村 幸雄 民間に譲渡するとか、民間からのこの蒲萄スキー場に関して、続け
ていきたいのだ、いろいろな中で行政側に確認やらお話なんていうのはあります
か。

副 市 長 そういふ角度からの検討も今まで十分してきました。その結果方向
性としては、このシーズンをもって閉鎖したいということに至っておりますので、
その後、今においても、また新たな民間からの声はかかっておりません。

河村 幸雄 スキー関係者あたりの中で、胎内スキー場も今年度か次年度で閉鎖
するという方向で決まっているとか、それもクラウドファンディングをしたり、い
ろいろやってきたけれども、断念するというような状況だということでございま
すけれども、スキークラブさんの愛好家の皆さん方の思いとか、こんな形でも
いいから残していきたいとか、そんなお話というのはあるのでしょうか。

副 市 長 思いは、説明に伺ったときに感想としてはいただきましたけれども、
具体的にこんなふうにしたいとかというような、そういった提案は今現在いた
だいてはおりません。

河村 幸雄 皆さんが、1番委員、5番委員も言っていましたけれども、本
当に市民に対してどの時期に、今年度をもって閉鎖をするということが決まれば、
それは一番大事だと思います。今本当に常に、まだやるのでしょうか、来年も
再来年もあるのでしょうかという御意見ばかり私らは聞きますので、時期とい
うことを大切にしてもらいたいと思います。お願いいたします。

尾形委員長 私から1点、先ほど課長から公債費説明いただきましたけれども、
公債費、令和6年度で903万円ということなのだけれども、その残金、残りの分
というのは幾らになっていますか。分かる人いたら。

観光交流室主幹 残金ですが、1億6,528万5,000円になります。

尾形委員長 今ほどほかの委員からも言われたように、市の方向性としては
来年度でそれこそクローズするのだという方向性が出ている中で、この残金
がこれだけあるということも市民の人は知らないわけです。思いとしては、今
ほど2番委員からも言ったように、スキークラブさんとかでいろんな愛好家
の方がこれから署名活動をしていくのだみたいな話もあるのだけれども、思
いとしては、我々だっても残したいという思いはあるけれども、実態を明ら
かにして、市民に私は知らせるべきではないかなということなのです。今
まで、それこそ委員会でも言ってきたけれども、市報なんかでも特別会計
の決算状況出しますけれども、全て黒字になっています。一般会計からの
繰入れというのがあの中には出ていないから、市民はそういう危機感を持た
ないわけです。だから、私なんかは、この数字聞いただけで、クローズした
はいいけれ

ども、この1億6,000万円をさらに村上市で負担していかなければならないという現状を分かっていないのがやっぱり市民の方だし、我々も含めてそういう気持ちで、蒲萄スキー場のクローズには私は賛成なのだけれども、それも併せて広報していただければなというふうに思いますので、よろしくお願いします。

三田 議長 今方向性というようなことで委員会で審査されていますけれども、これ廃止ということになれば、撤去等々で相当の金額をまた要するかと思いますけれども、そういう積算というか、見積りはされておるわけですか。今後ですか。

観光 課長 これから設計等を進めていって明らかになるものと考えております。

(自由討議)

(「なし」と呼ぶ者あり)

(討 論)

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上のとおり質疑を終結し、自由討議を求めたが自由討議なく、討論を求めたが討論なく、起立による採決を行った結果、議第7号については、起立全員にて原案のとおり認定すべきものと決定した。

委員長（尾形修平君）散会を宣する。

(午前10時33分)